

## 大河ドラマ「鎌倉殿の 13 人」のゆかりの地を訪ねる

### いざ幕府草創の地へ

本郷ふじやま公園古民家歴史部会 神田 恵仁

令和 5 年 4 月 5 日(水)

集合：鎌倉口西(江の電側)時計実施 :台広場

解散：バス停「岐れ路」

行程：鎌倉駅→二ノ鳥居→段葛→鶴が丘八幡→大倉御所跡→源頼朝墓所

→北条義時墓所→大江広元墓所→荏柄天神社→岐れ道(バス停)→バス移動鎌倉駅

#### 二の鳥居

若宮大路の中央に築かれた「段葛」の入り口に建てられている。この二ノ鳥居から八幡宮の入り口三の鳥居までの道幅をせまくしてある。遠近法を用いたトリックで、二ノ鳥居から眺める参拝者や家臣に、段葛を長く、また八幡宮を遠くに感じさせ、鶴岡八幡宮から見下ろす将軍には、段葛をまっすぐ見てもらうため。

#### 段葛

源頼朝(大泉洋)が妻政子(小池栄子)の安産祈願のために造営し

たと伝えられている。若宮大路の造営と同じ時機に造られたと考えられている。

若宮大路の造営工事は、源を頼朝が直接指揮したため、北条時政(坂東弥十郎)や畠山重忠(中川大志)などの有力御家人が携わったという。

#### 鶴岡八幡宮

源頼朝の父源義朝が石清水八幡宮の分霊を鎌倉の由比郷鶴岡に勧請し、1180 年源頼朝が今の地に移して、旧名を受け継いだ。源氏の氏神として尊崇されてきた。鎌倉八幡宮ともいう。

#### 大倉幕府跡

1180 年源頼朝が鶴岡八幡宮の東側にある大蔵郷に建てたので、便宜上大倉御所と言います。頼朝の御所の周囲には、有力な御家人の宿所や幕府の役所が置かれていました。現在の清泉小学校の敷地を中心とする地域にあったと考えられます。

#### 源頼朝墓所

源頼朝の墳墓堂(法華堂)跡です。頼朝の生前持仏堂として建てられ、没後に法華堂と呼ばれるようになってきたと考えられています。

#### 北条義時墓所

北条義時の没後、供養のために建てられた墳墓堂(法華堂)の推定地です。発掘調査で堂跡の遺構が発見されました。背後には三浦一族にゆかりが「非常り」とあると伝わる「やぐら」や江戸時代に整備された大江広元等の墓所があります。

ここだけはぜひ読んでね

#### 大河ドラマ「鎌倉殿の 13 人」の背景

脚本:三谷幸喜

ネタバレ「吾妻鏡」:北条宗家による鎌倉幕府の歴史書

初代将軍の源頼朝が落馬がもて死亡、頼朝の嫡男源頼家が 18 歳の若さで第二代将軍になった。

経験に乏しい頼家を助けるため、宿老 13 人による合議制が採用される。しかしこれは表向きの理由で、実は頼家の将軍としての権限を制限するものであった。その後 13 人の権力闘争が始まり、「比企の乱」、「和田氏の乱」の後、北条一族の勢力が磐石のものとなる。幼少の将軍を朝廷側から迎えるが、名ばかりのもので、その権力は「執権」に就いた北条氏が握ることになる。このドラマの主人公は「北条義時」伊豆の国の「北条の地」で、そこそこの中級武士として一生を終えるはずだった、であろう。その運命を大きく変える転機は流人源頼朝が北条政子と結婚したことにある。はじめのころ、政子の弟北条義時は、身内でも平気で成敗する頼朝についていけなかった。しかし、そばに仕えているうちに、その抵抗は段々薄れ、時には頼朝以上の非常さも見せることもあった。

三谷幸喜氏からのプレゼント (13 人の覚え方指南)

ひ・か・わ・な・に・お・ほ・ほ・は・あ・み・あ・み



1



2

# 鎌倉幕府

1192年  
↓ 征夷大將軍となる

1185年  
守護地頭の任命権

3

朝廷からは

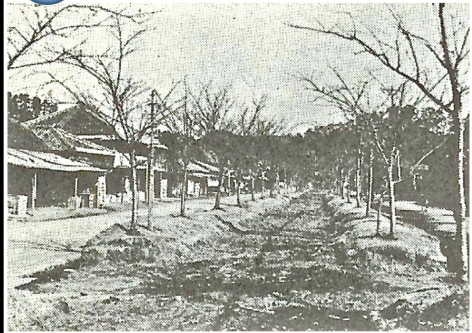


吾妻(東) 関東  
御所 鎌倉殿



御家人たちは

4



段葛(幕末から明治初期)  
並木:  
鎌倉時代無し 明治→杉・梅  
大正→桜  
遠近法 5m → 3m

5

室町幕府初代將軍  
足利直義  
あしかが なおよし  
足利尊氏の弟  
たかうじ

6

朝 廷

君主が政治を行う所

幕 府

武家政治の政庁

7

あずまかがみ  
吾妻鏡

北条宗家による歴史書

ぐかんしょう  
愚管抄

僧侶慈円による歴史書

8



太鼓橋(昭和20年代後半)

鎌倉幕府草創の地

dimson KANDA



9 鶴岡八幡宮境内図

13 四は死に通じ参は産に通ず

平家池の四島

源氏池の三島

10 鎌倉御所（幕府）跡3か所



12 静の舞



鎌倉まつりの  
4月第2日曜日

11 流鏝馬神事



鎌倉まつりの日と9月16日



鎌倉幕府草創の地

dimson KANDA